

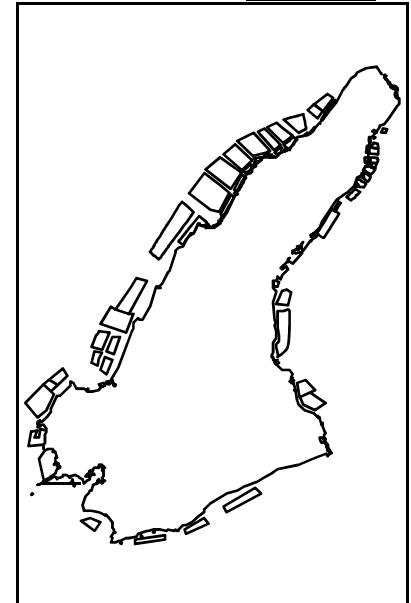
兵庫県のり漁場環境情報 (淡路周辺海域 2号)

2019年10月25日発行
兵庫のり研究所

この海域全域において、大型珪藻コシノディスカスが海域によって発生量に大小ありますが確認されており、それ以外の珪藻はほとんど見られない状況です。窒素は、西浦海域で概ね3~4 $\mu\text{g at / L}$ 台、南浦海域で3 $\mu\text{g at / L}$ 前後、東浦海域で5~7 $\mu\text{g at / L}$ 台となっています。

(珪藻) 珪藻は播磨灘に面する西浦~南浦の阿万漁場で、コシノディスカスが海水1Lあたり130~200細胞確認され前回調査と比較し増加している。大阪湾に面する東浦や南浦の灘漁場、また浅野浦漁場においては30細胞までと少ない状況。

水温図



		前回値	今回値	平年値	昨年値
東浦地先	窒素	8.6	6.3	4.9	
	リン	0.53	0.60	0.54	
西浦地先	窒素	4.6	4.3	5.1	6.8
	リン	0.58	0.53	0.60	0.61
南浦地先	窒素	3.2	3.0	4.4	
	リン	0.42	0.42	0.60	

(10/16)

(10/31)

栄養塩 (窒素) 図

2019年10月25日調査

